用語の定義

- 1. 普及率 = 現在給水人口÷行政区域内人口×100(%)
- 2. 浄水施設の種別

「急」: 急速ろ過、「緩」: 緩速ろ過、「除マン」: 鉄、マンガンの除去施設。 「消毒のみ」: 消毒施設のみで、ろ過機能等を備えないもの。数字は給水量の割合(%)を示す。

3. 給水実績

(1) 給水量:有効容量+無効水量

(2) 有効水量:有収水量+無収水量

(3) 有収水量:料金徴収の対象となった水量

(4) 無収水量:管洗浄用、メータ不感水量等、公衆便所用及び消防用水の料金徴収しないもの

(5) 無効水量:漏水等

(6) 各比率

稼働率 = 1 日最大給水量(分水量含む)÷施設能力×100(%)

負荷率 = 1 日平均給水量(分水量含む)÷1日最大給水量×100(%)

有効率 = (年間有効水量 + 年間有効分水量) \div (年間給水量 + 年間分水量) \times 1 0 0 (%)

有収率 = (年間有収水量 + 年間有収分水量)÷(年間給水量 + 年間分水量)×100(%)

利用量率 = (年間給水量 + 年間分水量) ÷ 年間取水量×100(%)

4. 供給単価、給水原価

供給単価(円/m3)=給水収益÷年間有収水量 給水原価(円/m3)=(総費用 受託工事費)÷年間有収水量(=歳出÷年間有収水量)

5. 専用水道施設

(1) 所在地

当該専用水道が、上水道の給水区域である場合は「上水道」 当該専用水道が、簡易水道の給水区域である場合は「簡易水道」 当該専用水道が、上記いずれにも該当しない場合は「なし」

(2) 原水の種別

「表」:表流水、「湖」:湖水、「伏」:伏流水、「浅」:浅井戸、「深」:深井戸、「受」:他水道事業からの受水、「併」:受水と自己水源の併用

(3) 施設の専用兼用の別

浄水施設が飲用のみの専用施設であるものは「専」 原水をそのまま工場用及び飲用に供給するものは「原兼」 工場用に一括して浄化したものを飲用に供給するものは「浄兼」